

令和8年度 練馬東小学校経営計画（概要版）

I 本校の教育目標

自他を大切にすると人権尊重の精神に基づき、言語活動を通じた豊かな関わりにより、切磋琢磨する児童の育成を目指す。

共に生きる子ども

○やさしく

○かしこく

○たくましく

II 学校経営の基本理念

練馬区コミュニティースクールの指定校として、「学校は地域と共に、子供のためにある」との経営理念を掲げ、教職員一人一人の地道で着実な教育実践とともに、家庭・地域の学校教育への参画を促し、地域社会と協働して、教育活動を推進し、児童一人一人の豊かな人間性を育てていく。

III 目指す学校像

誰も置き去りにすることなく、全員が生きる力を発揮し、伸ばすことができる学校づくりを目指す。

- 児童が、学ぶ楽しさと成長する喜びを味わえる学校
- 保護者・地域から信頼される学校
- 教職員が、誇りとやりがいを感じる学校

IV 東京都教育ビジョン（第5次）より

「未来の東京」に生きる子供の姿、東京の目指す教育

学校、家庭、地域、区市町村、関係機関が連携して、「誰一人取り残さず、すべての子供が未来への希望を持って自ら伸び、育つ教育」を推進することにより、「未来の東京に生きる子供の姿」※1を実現する。

- ※1 ○自らの個性や能力を伸ばし、様々な困難を乗り越え、人生を切り拓いていくことができる。
- 他者への共感や思いやりを持つとともに、自己を確立し、多様な人々が共に生きる社会の実現に寄与する。

V 練馬区教育振興部教育指導課の重点課題

- 1 人権教育・道徳教育を通じた健康育成および豊かな心を育成する教育の推進
- 2 確かな学力の定着・向上や、体力の向上および健康の保持増進を図り、主体的に学び続ける子供を育てる教育の推進
- 3 家庭および地域社会に信頼される、開かれた学校づくりの推進
- 4 支援が必要な子供たちへの取り組みの充実
- 5 教員の働き方改革の推進およびサービスの厳正

VI 目指す児童像

- 仲良く助け合い、思いやりのある子（自尊感情・共感性）
- 深く考え、すすんで行動できる子（批判的思考力）
- 明るく健康で、粘り強く取り組む子（情熱・粘り強さ）

Ⅶ 目指す教職員像（東京都の教育に求められる教師像）

- 教育に対する熱意と使命感を持つ教師
- 豊かな人間性と思いやりのある教師
- 子供のよさや可能性を引き出し伸ばすことができる教師
- 組織人として積極的に協働し互いに高めあう教師

Ⅷ 中期経営目標（3～4年）

1 学び合い（学習連携）

学校運営協議会委員をはじめ、地域人材や保護者ボランティアおよび、地域環境を生かした学習をカリキュラムマネジメントにより推進し、地域・家庭・学校の教育力の融合を図り、児童の豊かな学びを保证する。

2 支え合い（安全・安心連携）

地域と保護者による防災訓練をはじめ、児童の見守り、ひまわり110番などの安全対策の充実、子供や家庭を支える関係機関との連携強化により、互いに命を守り、共に支え合う確かな信頼関係を築き、家庭と地域をつなぐ。

3 関わり合い（特別活動・行事連携）

特別活動を通して校内の児童交流の充実を図るとともに、学校行事や地域行事を通してよりよい関係づくりを地域社会に広げながら、やりがいや生きがいを味わう経験を共有していく。

Ⅸ 学校目標を達成するための基本方針

学校運営協議会に基づき、家庭・地域と協働した多様な教育活動を実践し、地域連携の充実を図る。

1 やさしく

○「子供のありのままを受け入れ、信じ抜く」という理念に基づき、皆が過ごしやすい温かい雰囲気をつくり、いじめ・不登校・体罰ゼロを目指す。（人権教育、道徳教育、特別活動、行事、学校教育相談、各種研修・調査、情報モラル、「学校の決まり」） → **自尊感情、共感性**

2 かしこく

○「どの子にとっても分かりやすく、参加しやすい授業を実践する」という校内意識を醸成し、児童が主体的に取り組み、深く考える授業改善により、学力向上を目指していく。（校内研究<算数>、ICT機器、授業のユニバーサルデザイン<視覚化・焦点化・共有化>、カリキュラムマネジメントと授業デザイン、話し合い活動、SDGs、地域の人材・環境等） → **批判的思考力**

3 たくましく

○体育科および行事をはじめ、教育活動の全般を通して、児童にとって「できる楽しさ」「関わる楽しさ」「考える楽しさ」を意識した体験的活動を行い、体力向上とともに最後までやり遂げる力を育む。（体育科および体育的活動、食育、安全教育、行事） → **情熱・粘り強さ**

学校改善の推進（学校力・組織力の強化、保護者・地域との連携強化）

（学年間のOJT、有機的OJT研修、児童理解、服務規律の徹底、校務のスリム化、職務に対するやりがいと誇り、情報の配信、家庭と地域の教育力・資源）

幼保小連携および小中一貫教育の推進

（交流的・体験的学習、「ねりま発達期プログラム」、練馬東小学校・中学校「指導のスタンダード」、「目指す15歳の姿」）

特別支援教育の推進

（教育相談会議、生活指導夕会、外部関連機関との連携、教育機会の確保、あおば教室・すずしろ学級適正就学、通常学級との交流会、特別支援教育の理解教育）